

経済学部主催

第9回プレゼン・ディベート大会

10月27日(土)開催



サステナビリティ・ウィーク 2012 参加行事

テーマ「原発は是か非か!？」

「エネルギー政策と北海道経済」

主旨

北海道電力泊原発3号機が停止すると、国内の原発はすべて停止されることとなります。今ここで改めて、原子力発電は継続すべきなのか、廃止すべきなのか。エネルギー政策の観点から、北海道経済への影響も絡めて、この論議を深めていきたいと考えます。今回は「是か非か」をベースに原子力発電をとりまく問題点、代替エネルギー、スマートグリッド等の可能性を把握する中から、北海道経済をベースとした提言を競います。現状をきちっと社会科学的に(文献面・分析面・実証面で)把握しているかどうか、提案は独創的か、周到か、そして思考喚起的か、などの点をふまえつつ、中・長期的な視野に立ち、私たちの常識的な思考を揺さぶるような、社会的企業家精神に富んだ発想をお待ちしております。

今回も本テーマを深く理解してもらうために、セミナーを予定しております。コーディネーターは「3.11後のエネルギー政策」の論議を精力的に発信されている本研究科吉田文和教授にお願いし、学識経験者・実務に携わっている方などをお招きして工学的側面、政策的側面など、多角的見地からテーマを深く掘り下げていく予定です。(セミナーは7月5日木曜日 13:00~16:00を予定しております。詳しくは後日ご案内いたします)

参加チーム募集中!

申し込み締め切りは8月6日(月)

です。奮ってご参加ください!



参加チームはゼミ単位でなくてもかまいません。

個人で参加したいな、と考えていたら、ご相談ください。

内容の問い合わせは鈴木教授(内 3864)、阿部准教授(内 3172)あるいは
sacade@econ.hokudai.ac.jp(塚田)まで